

市報

としま

今号の内容

CONTENTS

サッポロビールを鳥栖へ……………2



市民健康福祉まつり家族でにぎわう……………4

サンメッセ鳥栖がオープン……………6

寿恵会が在宅福祉サービス推進で大臣表彰……………8

ロードレース大会出場者を募集……………10

参院補選の投票日は11月19日(日)……………12

広島カープ・緒方選手がセの盗塁王に……………13



イベント 寸劇に笑いと拍手

10月15日、市民健康福祉まつりと同時開催された「肥前歴史街道いきいき道中・イベントフェスタ」に長崎街道沿線の15市町が参加して伝統芸能などを披露。鳥栖市は「関所役人と旅人」と題した寸劇を好演し、会場から笑いと拍手が起こりました。

11

平成7年 No.793

1日号

サッポロビールを鳥栖へ



「どんどん飲んで、エビス顔で誘致を実現しよう」と、氣勢を上げるエビス会

誘致へ「エビス会」発足

サッポロビール新九州工場の鳥栖市への誘致を民間サイドで支援していこうと十月十三日、サッポロビール誘致促進会「エビス会」が発足。サンメツセ鳥栖に市民約二百五十人が集まって「サッポロビールをどんどん飲んで、エビス顔で誘致を実現しよう」と、エビス、黒ラベル、冬物語の各ブランド約千本を一時間足らずで飲みほし、氣勢を上げました。

エビス会は、大石市太郎鳥栖商工会議所会頭、山下市長、宮原市議会議長の三人が呼びかけ人となり、市内二十二団体が参加。設立総会で会長に大石会頭、副会長に山津義人鳥栖市区長連合会会長と田中邦生鳥栖料飲店協同組合理事長を選出し、地元を挙げて誘致を実現させるため、サッポロビールの消費拡大を進めることを決めました。会の名は同社が販売している「エビスビール」と「誘致を実現してエビス顔に」との願いを込めて。

発会式では大石会長が「立地条件は鳥栖が一番。ビール園を併設した工場の立地は、産業と観光の振興はもちろん、市全体の活性化とイメージアップにつながる。サッポロビールを大いに飲んで、シェアのアップに貢献しよう」とあいさつ。これを受けて、サッポロビール九州支社西九州支店長の出田佑司氏が「この地域の営業担当として、鳥栖に工場ができることを念願している。みなさんの熱意は必ず本社に伝えます」とあいさつし、会場は拍手に包まれました。

東京・恵比寿ガーデンプレイスの「サッポロ・ビア・ステーション」



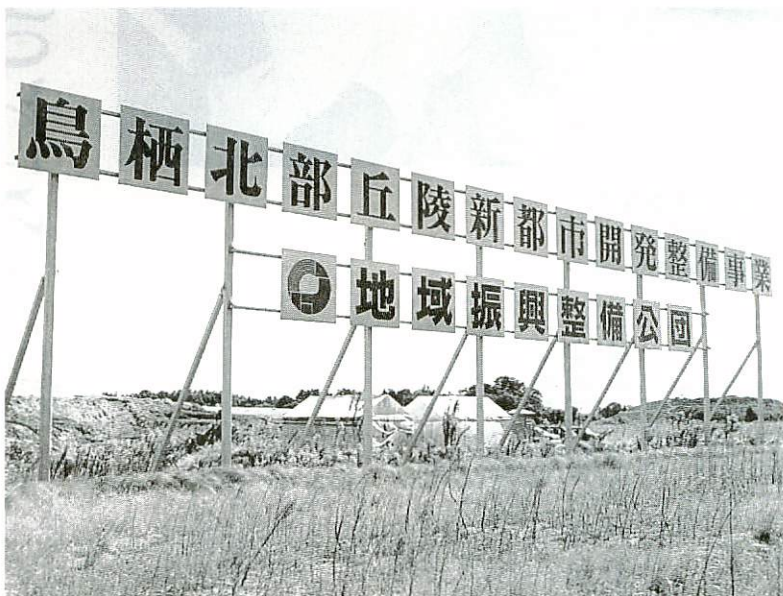
水、交通、土地、環境… ビール工場に最適の条件

■鳥栖北部丘陵新都市

サッポロビール九州工場の誘致には九州・山口から百にのぼる候補地が名乗りを上げ、市内存続に懸命な北九州市を含め、し烈な誘致合戦が展開されています。

この起こりは今年六月十五日、同社の枝元賢造社長が福岡市で記者会見し、北九州市門司区の九州工場を閉鎖し、平成十二年(二〇〇〇年)までに九州に新たな工場を建設する方針を明らかにしたことに始まります。

九州工場の移転は、老朽化して生産効率が悪くなったことや、JR門司駅に近く鉄道輸送に適していたが、トラック輸送に切り替わり、立地の優位性がなくなったことなどが理由。九州工場は大正二年建設で、ビール工場としては日本最古。従業員数約二百二十人、敷地面積八万平方メートルで、



サッポロビールの誘致をめざす北部丘陵新都市

営業力を強化し、九州・中国地区の生産・営業拠点として整備し、同社のシェアアップを図ることが狙い。事業費は土地代を除き約四百億円。早ければ二年後の平成九年に着工、同十二年の完成を目指しています。

新工場は九州全域が対象。その立地条件は、まず水、そして土地、交通アクセス、消費地との距離。不景気で企業立地が低迷する中、この降つてわいた移転話に、九州の各地方自治体が誘致へ動きだし、水面下で激しい綱引きが展開されています。

鳥栖市は、移転計画が明らかになった一か月後の七月中旬、いち早く山下市長がサッポロビール本社を訪ね、鳥栖市への工場立地を陳情しました。鳥栖市が候補地としているのは現在、地域振興整備公

団が造成を進めている鳥栖北部丘陵新都市の産業用地(四十二ヘクタール)。九州縦貫・横断両自動車道がクロスする鳥栖ジャンクションまで約一・五キロ、大消費地の福岡都市圏にも近く、ビール製造に欠かせない水も豊富にあり、緑に包まれた自然環境はビール工場には最適の場所。さらに今回、全

市民挙げてサッポロビール誘致を進める「エビス会」が発足したことで、もう一つの条件である地元への支援体制もでき、態勢は万全。

一方、北九州市は先月、JR八幡駅北西の新日鉄所有地約二〇ヘクタールを候補地として提示。一部新聞では「早ければ十一月にも移転先が決まる」との報道もあり、この一か月が正念場。官民一体で誘致を成功させるため、市民のみならずのご支援をお願いします。

ぜひとも鳥栖へ

市民挙げて愛飲を!

豊富な水、高速道のクロスポイント、北部丘陵の産業用地、大消費地である福岡都市圏との距離、そして緑あふれる自然環境——どれをとっても鳥栖の立地条件は最高。九州全域をにらみ「だれが見て

も納得できるいちばんいい場所」となれば、鳥栖しかない。鳥栖への立地は、サッポロビールの発展はもちろん、市の活性化と産業振興、そして観光と、その効果は絶大なものがある。ぜひとも鳥栖に

ていただきたい。そのためには、われわれ民間としても協力・支援は惜し

まないつもりです。市民挙げてサッポロビールを愛飲し、誘致実現に向けて頑張りたい。

エビス会会長の大石さん

「男は黙ってサッポロビール」
世界の三船が登場し、
一世を風靡した。





第11回市民健康福祉まつり

家族連れでにぎわう

さわやかな秋晴れとなった十月十五日(日)、「めざせ/健康広げよう/ふれあいの心」をスローガンに、「第11回市民健康福祉まつり」が市民公園一帯で開かれ、家族連れの市民などにぎわいました。今回は、地域おこしを目指して長崎街道沿線の十五市町が参加した「肥前歴史街道いきいき道中・イベントフェスタ」や生徒が実習などで製作した作品を展示した「佐賀県工業高校生徒作品展示会」も同時開催。工夫を凝らした催しでまつり全体を盛り上げました。



血液型は何か？
すぐ終わるからね
(血液型判定コーナー)

健康家庭のみなさん

国民健康保険健康家庭は過去三年以上(特別表彰)または過去一二年間(普通表彰)、世帯全員が健康で保険の給付を受けず、しかも国民健康保険税を完納されている世帯で、今年は百八十二世帯が表彰されました。なお、普通表彰は世帯の人数により一級(五人以上)から三級(一人または二人)までに分かれています。氏名は世帯主名(敬称略)。

- ◆特別表彰(三十世帯)【本町】久光サトエ、水田秀子、陣内勇【元町】平井幹敏【藤木町】居川修、権藤ヒサヨ【今泉町】諫山憲次、横尾正男【本通町】吉見カツヨ【古野町】江頭藤雄、上島頼、西山チトセ【土井町】枝松アゲル【布津原町】尊田義雄【京町】畠原嘉大【宿町】平川侃、森一強【田代昌町】藤田タツ子【田代上町】甲木誠一【萱方町】吉田トクヨ【浅井町】飯田博成【姫方町】前間次郎、望月均人【立石町】栗山繁、松本義廣、米倉今朝一【江島町】上田照男【幸津町】吉田功【下野町】久富和子【本島栖町】高木康弘
- ◆一級表彰(該当なし)
- ◆二級表彰(一世帯)【江島町】北原正信
- ◆三級表彰(百五十一世帯)【元町】金澤政司、澤野博子、林田二三彦、宮原靖子【秋葉町】古賀忠秋、吉田克己【轟木町】寺崎義利、西山澄子、野口行男、中川晋、豊川泉【本町】前田良子【藤木町】石丸延子、永杉タツ子【大正町】矢羽たまき子【今泉町】中村寛、森清子、和田佳津子
- 横町シノブ【真木町】齊藤シゲノ、齊藤末子【高田町】田中マス【水屋町】松隈道彦、重野正人【東町】野口洋【本通町】徳永政一、豊増清吾、小倉常靖【古野町】赤司忠人、古賀富江、徳永武仁、和田芳明【鎗田町】赤司二三吉、上奥龍男、釘本信之、轟木浩、益田文子、米村美代子【土井町】近藤心一、布廣寛【神辺町】池永猛、平山昭男、吉田美恵子、大江直人、古賀久實、成富孝、成富トモカ【布津原町】高田幸代、江頭武子、尾川忠幸、浦川真司【京町】吉良嘉生【宿町】池田力、田中亜紀子、平良千鶴子、成富久人、平井義啓、宮原光、田中久江、杉村優気【蔵上町】植木淳也、塚本隆【田代昌町】佐藤英世【田代新町】石橋春



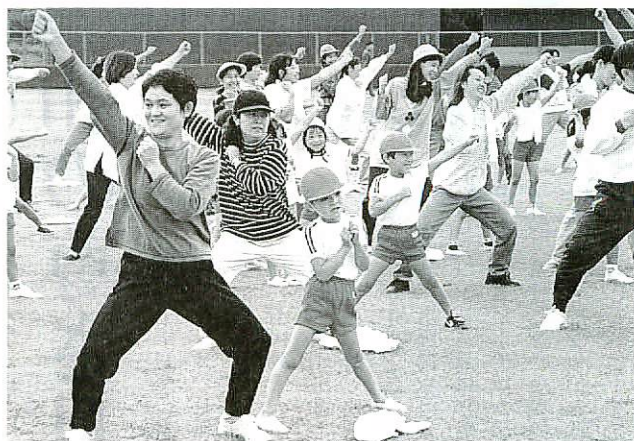
会場には大道芸も登場



では山下乡長が健康家庭の代表と小学生習字コンクール入賞者を表彰。続いて三世代健康福祉宣言が行われ、家族そろってスポーツが大好きという健康一家、今泉町の中川逸雄さん、川久保弘二郎さん、堯弘くんの三人が「自分の健康は自分でつくる」をモットーに健康な体、温かい心、住

取った獲物は逃がさないぞ(魚のつかみどり)

みよいまちを
目指します」
と力強く宣誓
しました。
午前十時か
らは各種催し
が一斉にスタ
ート。市民公
園一帯に立ち
並んだテント
では、ボラン
ティアグルー
プなど市内七
十団体による
健康や福祉に
関する展示、
相談、実演、
バザーなどが行われたほか、
魚のつかみどりや大綱引き大
会が子供たちの人気を集めま
した。
老人福祉大会では九十歳を
迎えた会員四十人のお祝いや



お父さんお母さんと一緒に体力づくり(保育まつり)

また、多目的広場特設ステージで繰り広げられた「肥前歴史街道いきいき道中・イベントフェスタ」では太鼓や獅子舞などの郷土の伝統芸能や寸劇が披露されたほか、会場には「がまの油売り」や「南京玉すだれ」の大道芸やバナナのたたき売りが登場。独特の語り口に集まった市民らの笑いを誘っていました。

功労者表彰のあと、地区ごと
に手品や仮装しての踊りを披
露、場内を沸かせました。市
民球場での保育まつりには市
内九保育園から親子約四百人
が参加、ここにこ顔の園児ら
は元気に体を動かしていまし
た。

▼習字コンクール入賞者

光、原秋伸【田代上町】原進
二【田代外町】梅野ミチエ、
岸川秀明、永満二郎、黒木き
よ子【田代大官町】緒方保夫
高木健次【田代本町】清水壽
典、立石昭美、轟武尚、山内
芳子、吉岡チトセ【立石町】
陣内好則、永瀨武男、野口長
希【永吉町】黒田政義、佐藤
孝、崎山一夫、硯田始治、長
栄次【今町】古賀萬壽治、高
尾和司、西依松子【萱方町】
今村定實、城戸幸利、松田熊
人、江永次男、諏訪政行、松

雪政子【古賀町】原邦夫、原
泰信、平田寛、木下都子【加
藤田町】三根小松【酒井西町】
堤吉人【曾根崎町】天本好一
牛島ツヤ子、松雪茂則、山内
直文【飯田町】古賀正孝、高
尾清之、原裕幸【原町】轟由
起子、轟龍雄、別府ミエ子、
毛利弘【姫方町】服部和晴、
【桜町】高松マズミ【松原町】
大住守、田口除、平川克彦、
吉野正貫【養父町】竹野照夫
中尾富治、松多澄雄【生原町】
中村賢剛、羽根妙子、山田泰

子【山都町】俵武夫【原古賀
町】廣瀬由江【平田町】岡本
美恵子、未安勝、野田忠治、
山本泰廣、吉田正人、坂井タ
マ【江島町】犬丸ミネカ、松
田優、村上孝一、井原理文、
佐藤健一、乾智行、中目芳幸
【村田町】厨久志、末嘉泰、
宮本英也、牟田征夫【西新町】
宮崎まゆみ、古川明【儀徳町】
古賀進一、高田吾一、戸宮秀
男、森山カヅ子【幸津町】中
川原英昭【下野町】成富邦男
【山浦町】田口スマ

習字コンクールには小学生
のみなさんから千七百四十六
点の作品が寄せられました。
たくさん応募ありがとうございました。
入賞者は次のとおり(敬称
略)で、入賞作品は十月二十
日まで市役所市民ロビーに展
示しました。
【二年生】金賞 渡辺真理(麓
小) 銀賞 久富紗由美(旭
小) 松隈未希(鳥栖北小) 銅
賞 宮原舞(旭小) 東由衣(同)
江崎百合子(同) 【三年生】金賞
篠原麻美(麓小) 銀賞 永
野樹(旭小) 豊増ゆき(同)
▽銅賞 山下友梨奈(鳥栖小)
村岡理紗(旭小) 立石由里香

(麓小) 【三年生】金賞 原恵亮
(旭小) 銀賞 緒方智博(同)
河合智也(同) 銅賞 下橋
亨(同) 豊増一彦(同) 江崎
仁隆(同) 【四年生】金賞 原も
もき(旭小) 銀賞 大石有
華(同) 原裕一朗(同) 銅
賞 辻由樹絵(基里小) 畑島
由佳(旭小) 権藤慎家(若葉小)
【五年生】金賞 吉川有沙(旭
小) 銀賞 赤司篤政(同)
永野希(同) 銅賞 陣内美
加(同) 権藤理恵(鳥栖小)
大野未湖(麓小) 【六年生】金賞
篠原里美(麓小) 銀賞 渡
辺有紀(同) 河合仁志(旭
小) 銅賞 濱沙織(若葉小)
高木智子(旭小) 原哲信(同)



習字コンクール入賞者のみなさん

出会いと創造のスクエア

サンメッセ鳥栖がオープン

鳥栖駅周辺市街地の核施設として駅東側に建設していた「サンメッセ鳥栖（定住・交流センター）」の落成式が九月三十日、同施設四階ホールで山下市長はじめ関係者約百五十人が出席して行われました。式典では、山下市長が「市民をはじめ近隣市町村から多くの人が集い、交流する場として活用され、地域情報の発信拠点としての機能を發揮できるように内容の充実に努めていきたい」とあいさつしたあと、平和シンボルとして一階に常設展示されるピアノ「フツペル」の除幕が鳥栖小児童六人の手で行われました。



市長ら5人がオープンのテープカット

続いて、映画製作会社「仕事」が鳥栖市に映画「月光の夏」の十六、フィルムを寄贈。最後は布津原町出身でピアノ

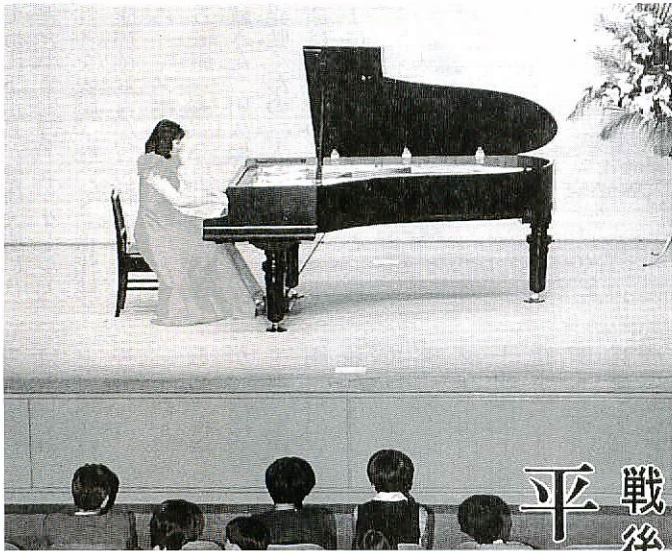
翌十月一日午前九時半のオープンは家族と一緒に訪れた田代小二年の丸山友華ちゃんのほか市長や助役など五人によるテープカットが正面玄関前で行われたあと、集まった市民ら約百人が入り口で記念品を受け取って次々と入館。施

設内を見学し、子供たちは早速、パソコンやビデオなどを楽しんでいました。

同施設は平成四年十一月から総工費約二十八億円をかけて建設。鉄筋コンクリート造り六階建て、高さ三十一メートル。ライブラリー、パソコン、ビデオコーナーをはじめ大型モニターを備えたミニシアターと大会議室、演劇や映画会など多目的に利用できる四、五階吹き抜けのホールなど、あらゆる人々が交流する出会いと創造のスクエアです。

戦後50年記念行事

平和の尊さを見つめ直す



中村さんが平和のシンボル・ピアノフツペルで「月光」全楽章を演奏

「戦後五十年記念行事」が十月一日、サンメッセ鳥栖のオープンに合わせて同施設内で開かれ、市民約千人が平和の尊さを見つめ直しました。四階ホールでは、映画「月光の夏」が午前と午後の二回上映され、市民約六百人が鑑賞したほか、八月に知覧町で開かれたスピーチコンテストで最優秀賞に輝いた鳥栖商二年の弥永裕香さんが「戦争と私」と題してスピーチを行い、

平和の尊さを訴えました。平和コンサートでは鳥栖市出身の酒井陽子さん、安部祥子さんの二人がピアノデュオによる戦後五十年を振り返る文部省唱歌のメドレーを演奏。また、中村容子さん（桐朋学園音楽大学四年）が平和のシンボル・フツペルで「月光」全楽章を演奏し平和への祈りを捧げたのはじめ、九月二日の鳥栖こどもピアノコンクール入賞者十五人も次々とす

ばらしい演奏を披露、目を閉じて聴き入る来場者から大きな拍手を浴びました。

一階フロアには、長崎市の長崎国際文化会館所蔵の原爆写真、パネル三十点や原爆の熱線で溶解した瓦、ガラスコップなどの資料十点のほか、市内小中学生から募集した「平和」「戦争」に関する作文、ポスターの優秀作品十六点を展示。来館者は足を止め、熱心に見入っていました。

なお、平和の作文・ポスターコンクールの入賞者は次のとおりです（敬称略）。

- 【中学生の部】特選 轟木淳子（鳥栖中二年）▽入選 柳友美子（同二年）田中雪絵（同二年）西山陽子（基里中二年）【小学生の部】特選 星野亜紀子（鳥栖小五年）▽入選 宮崎修（同六年）中川原綾（田代小六年）光安絵美（若葉小五年）
- 【中学生の部】特選 赤司沙織（田代中一年）▽入選 田中美江（鳥栖中二年）大島まゆみ（同一年）紫村啓介（同一年）【小学生の部】特選 寺崎明子（鳥栖小五年）▽入選 坂口裕介（同六年）惣田匡喜（鳥栖北小五年）江島周平（旭小四年）

緑のフェスタ がエス さフ コンサートや植樹、講演と多彩に

うるおいのある緑豊かなまちづくりを目指した「佐賀県都市緑化祭」が緑のフェスタイベントが十月七日、サンメッセ鳥栖前広場で開かれ、色とりどりの花々や緑の木々で飾られた会場に大勢の市民が訪れました。



サンメッセ前広場にケヤキを記念植樹

鳥栖商業高校プラスバンド部の演奏を皮切りに、式典では都市緑化功労賞、緑の街かど賞、小・中学生都市緑化ポスターコンクール、花壇コンクールの表彰や山下市長はじめ被表彰者らによるケヤキの記念植樹が行われました。

続いて、NHK「趣味の園芸」講師の平城好明氏が「くらしの中の花と緑」と題して記念講演したほか、南米コンサートツアーなどで活躍する軽音楽グループ「ハル」による緑のコンサートが行われ、園芸愛好者や家族連れが熱心に耳を傾けていました。

また、苗木・球根が無料配布され、用意したハナミズキやキンモクセイの苗木四百本とチューリップやスイセンの球根千二百球がすぐになくなる盛況ぶりでした。

なお、式典で表彰されたみなさんは次のとおりです（市

シグループ「BRカンパニー」が準備を進めてきました。

当日会場では、市内のほか佐賀市、大牟田市などから七十二の個人・団体が出店。ア

スファルトの上にビニールシートを敷いただけのお店には衣類を中心に本やレコード、

食料品、骨とう品など様々な商品が並べられ「いらっしやい。いらっしやい」の声が飛び交う中、店先で値段の交渉

をする買い物客の姿も見られました。

前日も出店した主婦の原淳子さん（飯田町）は「今回は衣

類やおもちゃ、バックなど町の子供クラブで集めて持ってきました。自分が不用になっ

たものを、必要としている方に安くゆずることでリサイクル

が進み、ゴミの減量化につながるがれば」と環境問題に関

心を示していました。

内受賞者のみ・敬称略。

■都市緑化功労賞▽知事表彰

|| 諸和会（荒木靖生会長）▽

市長表彰|| 佐藤守（神辺町）

■緑の街かど賞▽知事表彰||

那古井花やしき（柚比町）▽

市長表彰|| 堤靖之（本町）

■都市緑化ポスターコンクー

ル▽知事表彰|| 秋山祐子（麓

小三年）▽市長表彰|| 中村仁

美（鳥栖北小三年）▽酒井保

代（鳥栖西中二年）▽県議会

議長表彰|| 西山樹里（鳥栖小

五年）原さゆり（田代小六年）

▽市議会議長表彰|| 藤村亜衣

子（鳥栖西中一年）橋本暉（鳥

栖小五年）▽鳥栖市花とみどりの推進協議会会長表彰|| 梅

梢（鳥栖小五年）原田要介（基

里中一年）

ごみ減量化とリサイクルに「役

ガレージセール in TOSU

家庭や会社で不用になった品物を持ち寄り、自由に価格を設定して販売する「ガレージセール in TOSU」が十月八日、佐賀競馬場駐車場で開かれ、市内外から約一万人の人出でにぎわいました。

同セールは、使い捨ての時代をあらためて考え直し、ゴミの減量化や環境美化、リサイクル活動を進めようというもので、昨年に続いて二回目。二十二歳から三十歳までの男女十五人で組織するまちおこ

しグループ「BRカンパニー」が準備を進めてきました。

前日も出店した主婦の原淳子さん（飯田町）は「今回は衣類やおもちゃ、バックなど町の子供クラブで集めて持ってきました。自分が不用になったものを、必要としている方に安くゆずることでリサイクルが進み、ゴミの減量化につながるがれば」と環境問題に関心を示していました。



掘り出し物などを求める買い物客でにぎわうガレージセール

まちづくりを語り合う 青年会議所 公開例会

鳥栖駅周辺のまちづくりを考える討論会「どげんすっとかい駅前ば... '95」が十月十一日、サンメッセ鳥栖で開かれました。パネリストには都市設計の専門家や山口県下松市のまちづくり推進協議会会長、市の担当課長ら五人が招かれ、それぞれの立場でこれまでの取り組みを説明し、意見を交換。「事業者は自分の商売だけでなく、片手にそろばん、片手に夢とロマンを持つことが大切」「イベントなどすぐにできることから進め、ムードを盛り上げることも必要」などの意見が相次ぎ出され、百人を超える聴衆の中には一生懸命メモをとる姿も見られました。



意見が相次ぎ出された

在宅福祉サービスマン推進で大臣表彰

中川原三和子さん(41歳、寿恵会理事長)
羽立俊男さん(71歳、真心の園園長)

平田町の特別養護老人ホーム「真心の園」を運営する社



先頭に立って取り組む中川原理事長(右)と羽立園長

会福祉法人・寿恵会が十月六日、平成七年度在宅福祉事業推進功労厚生大臣表彰を受けます(全国で五十七団体)。

在宅福祉サービスマンに対するニーズが高まる中、施設改修を行うなど積極的に対応。中川原理事長と羽立園長はサービスマン充実のため先頭に立って取り組んできました。

昨年度は通所、訪問による入浴サービスマンに延べ五千三百三十人が利用。在宅介護支援センターでは千八百七十三件の相談を受け付け、ホームヘルプサービスマンでは五十四世帯に延べ千七百十四回訪問しました。

また、現在県内ではただ一つ、昼夜二回・百三十五食の配食サービスマンを行うほか、地域に開かれた明るく楽しいホームづくりを目指し、老人ク

あんひと こんひと

39

ラブや婦人会、子供クラブなどを招待。入所者との交流や施設内の紹介なども積極的に行ってきました。

中川原理事長は「老人ホームをよく知らない人がまだ多い。昔の暗いイメージからイメージアップを図り、社会的に認知されることが大切だ」と強調。

羽立園長は「表彰を受け、責任の重大さを痛感しています。職員一丸となって市民に愛される在宅福祉サービスマンを取り組みたい。今後はホームヘルパーの夜間業務などヘルパーの増員と合わせて必要になるのでは」と一層のサービスマン充実に向け目を向けます。

農業

新時代

54

「イチゴ栽培は難しい分面白さは格別。作り方次第で高収益も」

「昔から農業が好きで栗だ柿だと熱を上げてきましたが、イチゴほど面白いものはないですね」

村田町の中島義人さん(59歳)

は市内でも数少ないイチゴ専業農家。妻の千代子さん

と一緒に十棟のハウス(約四十坪)で栽培しています。「イチゴは味、見栄え、病気、出荷時期など気を使うことが多く難しい分、面白さも格別です。不安定な作柄の上、激しい値動きなど米麦にはな



「若い人も挑戦を」と中島さん

待できます。イチゴは夏に苗を作り、九月初めに定植、十一月初旬から四月にかけて収穫します。

い妙味があります。イチゴ十坪当たりの収益は数十万円から上は七百万円まで。作り方次第で高収益も期

「収穫期は収穫とパック詰めは追われ、ピーク時には連日、深夜二時過ぎまで作業が続きます」

市役所 まつぼ

①農業委員会事務局

長野 雅佐



農業委員会事務局では、農地の売買・貸借・転用などの受け付け業務をはじめとした農地の利用調整や農業経営の合理化など、農業振興についての対策、農業者に対する農政の普及推進に関するさまざまな業務を行っています。農地の権利移動については法の規制がありますので、お気軽におたずねください。

こうしてパック詰めされたものは「佐賀とよのか」のブランド名で東京・新宿市場へ出荷されます。

「新宿に出せるということ、は作り手にとって誇りですが、反面、万全の品質管理が要求される厳しい世界です」

「イチゴ栽培はやりがいがありません。若い人達にもっと挑戦してもらいたいですね。私ももう少し若ければ」と笑みを浮かべます。

「藁の文化」

「百姓の子ということ喜びばむ夕べやさしき稲架の匂い」
二十代の頃私が作った歌のひとつであるが、今年も稲穂たわわな実りの秋となった。しかし農業の機械化等が急速に進み、昔から田園風景の主役であった稲架も稲こづみも今は見ることができない。私は山奥の農家の生まれ。一家は藁ぶぎの家に住み、牛も家族の一員であった。牛小屋の前

には必ず藁うち石があり毎日夜明けには藁がうたれ、その藁で草履や牛のくつなどがつくられ、縄が縄われた土間には藁で織ったかますを敷き、その上に座って私達も藁じやく(藁仕事)を教わった。その時に使う材料の藁は秋の取り入れの際、長目で強い稲藁を父達が選び、田んぼの土を砕くまがを使ってすごき、きれいに束ねられた。そしてそ

れは土間の中空に積んで保管され、すぐり藁といわれていた。祖父や父達が藁をすぐるとき出るハカマは非常に柔らかく、それを重ね、フトンのようにして寝ころんだりしたものだ。なつかしい藁の匂いである。
稲藁はたくさん小屋の上に収納され、それを藁切り庖丁で切って牛の飼料にしたり、牛小屋の敷きわらにも使った。

更に敷きわらは、牛の糞尿と渾然一体となり、堆肥として重宝がられた。それをまやんこえ(馬屋の肥)といい、一家でおこなうまやんこえ出しは農家にとっての肥料出荷の準備でもあった。堆肥を使えば土が活性化し柔らかかったが、化学肥料偏重と共に土の危機が到来している。麦藁の家、麦藁でつくった笹籠、麦藁のストローで飲んだニッキ水の

味、麦藁帽子と夏の思い出など、麦共に「藁」の果たしてきた役割は無限とも言える。日本で一年間に生産される藁すべてを集めて、太さ一センチの藁縄を縛ると、地球と月との間を三十六往復もできる。また畳床に換算すると横浜スタジアムの八千倍の面積を敷きつめることができるという。改めて今日「藁の文化」を学ぶことができた。(山下)



「気分も若返る」と緒方さん

緒方さんは日、月曜日以外は毎日四クラブの指導と練習のため、市民体育館や多目的ホールに通うほか、週二

百二十人。県内では最も盛んで、レベルも高いですね」
若い時は卓球で実業団のメンバーとして全国大会に何度も出場。ラージボール卓球でも「ねんりんピック」県代表になったほか、平成四年に熊本市に開かれた「全国スポーツレクリエーション祭」では団体三位の成績を残しました。「大会に出場して知り合いがふえ、いろいろな人と交流ができました。練習でも四、五十代の女性会員と話をしていると気分も若返りますよ」

市卓球協会の副会長を務め、鳥栖市でラージボール卓球が

Viva! ビバ スポーツ ⑤1

選手、指導者として

卓球の普及に奮闘

紹介された平成二年当初から選手として、また指導者としてその普及に携わる緒方鉄良さん(70歳、本町)。これまで教室の開催などを通して市内に、やよい会など四クラブを発足させました。
「現在、愛好者は約

回は佐賀市に発足したクラブへ指導に出かけます。
「ほかにもゴルフやゲートボール、グラウンドゴルフもやっているの忙しい毎日です。おかげで病氣一つしませんが、やりすぎてアキレスけんを切ったことはありますが…」と苦笑いします。
若い時は卓球で実業団のメンバーとして全国大会に何度も出場。ラージボール卓球でも「ねんりんピック」県代表になったほか、平成四年に熊本市に開かれた「全国スポーツレクリエーション祭」では団体三位の成績を残しました。「大会に出場して知り合いがふえ、いろいろな人と交流ができました。練習でも四、五十代の女性会員と話をしていると気分も若返りますよ」

会社で見つけた

きわやかさん ③1



祐徳旅行(株)鳥栖営業所 飯田 律子さん

(23歳、酒井西町)

鳥栖営業所は昭和五十一年、本町に開設。国内、海外旅行を問わず、宿泊の予約や航空券の販売、貸切バスの手配のほか、会社やご家族で旅行する際のプランづくりのお手伝いなども行います。
私は入社六年目で営業補助として、旅行の見積もりや行程表づくりからカウンターでの接客業務

までを担当。お客様の希望に沿いながら、安心で満足のいく旅行をしていただけるよう心がけています。現在は一泊や二泊で手軽に行ける海外旅行がうけているようです。
仕事後にカラオケで思い切り歌うのが私のストレス解消法。鳥栖は福岡などにも近く、住みやすい。私は好きなまちです。

祝成人 ロードレース大会 出場者を募集

祝成人を祝う恒例のロードレース大会が「成人の日」の一月十五日(祝)、鳥栖・筑紫野バイパスを舞台に繰り広げられます。

祝成人ロードレース・一般の部は今回から一コースを二〇に変更して、塩塚交差点を正午にスタート。高校生鳥栖一〇では九州各県の有力校からの招待選手を中心に白熱したレースが期待されます。

第34回鳥栖市祝成人 ロードレース大会

とき 平成八年一月十五日
(祝)正午

コース 一〇コース 塩塚交差点スタート、鳥栖・筑紫野バイパス正応寺インター折り返し▽五コース 平塚交差点スタート、同国泰寺インター折り返し

種目 一〇コース 一般(十六歳以上五十五歳未満)、日本陸上競技連盟登録者を除く▽五コース ①高齢者(男子六十五歳以上) ②壮年

(男子五十五歳以上)③中学生男子④一般女子⑤中高生女子
参加料 一般千五百円、高校生千円、中学生七百元

第8回高校生鳥栖10

ロードレース大会

とき 平成八年一月十五日
(祝)正午

コース 塩塚交差点スタート、鳥栖・筑紫野バイパス正応寺インター折り返しの日本陸上競技連盟公認一〇コース
資格 日本陸上競技連盟一九九五年度登録競技者
参加料 千円

センター(曾根崎町)講師 西山正廣・佐賀女子短大助教 佐賀ユネスコ協会・原康彦(鎗田町) 40(49)

第11回佐賀県技能まつり

とき 十一月十八日(土)午前十一時半〜午後四時、同十九日(日)午前十時〜午後三時

内容 手ろくろ・絵付け・印章彫刻・表装などの技能実演、炭焼き体験コーナー、造園教室など
問い合わせ 県庁労政開発課(809527101)

生活環境

轟木川の清掃にご参加を

市と市公害防止連絡協議会では、ごみのないきれいな川を取り戻し、清潔に住みよいまちの実現を目指して、地域住民の方などと一緒に市の中心部を流れる轟木川の清掃を毎年行っています。市民のみならずも多数ご参加ください。とき 十一月十二日(日)午前八時五十分(雨天の場合は中止) ところ 市役所前広場集合

催し

内容 横田橋(警察署南側)から野添橋(市役所東側)までの空き缶、ビニール、木くずなどゴミの回収(道具は準備しますが、川の中に入れる服装でご参加ください)

郷土資料講座

資料作成の方法と資料写真の撮り方(市内にある文化財の写真撮影、写真資料の整理と保存について勉強します) とき 十一月十八日(土)、同二十六日(日)、十二月三日

寒蘭、万年青、盆栽 展示会

とき 十一月十八日(土)、十九日(日) ところ 九州電力(株)鳥栖営業所

ユネスコのつどい

識字教育(世界寺子屋運動)や世界遺産などをテーマに活動する佐賀ユネスコ協会では「光輝く島―スリランカの旅」と題した講演会、インドの寺子屋運動や世界遺産のビデオ上映、体験談などを中心に「ユネスコのつどい」を次のとおり開きます。家族でお気軽にご参加ください。 とき 十一月十二日(日)午後二時〜四時 ところ 鳥栖勤労者総合福祉

年金

第3号被保険者の届出は 今がチャンスです

厚生年金保険や共済組合に加入している人に扶養されている配偶者で、これまで第3号被保険者の届出を忘れていた方は平成九年三月までに届出をすれば、未届出の期間を保険料を納めた期間にする特別ができます。

詳しくは市民課国民年金係(853583)へ。 第3号被保険者としての必

福祉

お父さんのための 育児教室

乳幼児(0歳から6歳まで)のお子さんを持つお父さんとこれからお父さんになられる予定の方を対象に、左の表の各テーマごとに専門家を講師に招き、育児教室を開きます。原則として登録制で先着四十人まで。申し込みは十一月三十日までに福祉事務所庶務係(853553)へ。

とき	ところ	テーマ
12月16日①	保健センター	育児(講演)
" 23日①	"	食事(実技)
1月13日①	"	心理(講演)
" 27日①	社会福祉会館	遊び(実技)
2月10日①	保健センター	救急()
" 24日①	"	病氣(講演)

時間はいずれも午後1時半〜3時半

知的障害者のための巡回相談

県精神薄弱者更生相談所では、知的障害者とその家族の方を対象に次の日程で巡回相談を行います。定員があまりすので、必ず予約してください。

とき 十一月二十七日(月) 午前九時半～午後三時
ところ 社会福祉会館
相談内容 療育手帳、施設入所、医療年金、職業、生活などに関する事
申し込み 福祉事務所社会係 (☎3552)へ

高齢者のための講演会

市では高齢者の方が健康で生きがいのある生活を送っていただくため、県社会福祉協議会ボランティアセンター所長・土井眞信氏を講師に「ひろげよう！人とのふれあいの心」と題した講演会を開きます。

パパ撮って



大村敏郎さん、薫さんの長男
こへい 混平くん
(1歳、本鳥栖町)
●パパからひと言
パパのように、いい男になるんだよ！

対象は市内に居住する六十歳以上の方。はさみ、カッターをお持ちください。日程は次のとおりです。詳しくは福祉事務所高齢者対策係(☎3554)へ。

と	き	と	ころ
11月	15日(☎)10:00～	中央老人福祉センター	
	" 13:30～	鳥栖南	"
月	28日(☎)10:00～	麓	"
	" 13:30～	旭	"
	29日(☎)10:00～	田代	"
	" 13:30～	基里	"

保育所の入所申し込み

来年四月からの保育所の入所申し込みを十二月一日(金)から同十五日(金)まで、福祉事務所と各保育園で受け付けます。現在、入所中の方で来年も引き続き入所を希望される方もあらためて申し込みを

ください。

また、出産予定者、育休明け入所希望の方の申し込みについては別途ご相談ください。なお、保育所に入所するには、一定の入所基準がありますので福祉事務所、各保育園にある「保育所入所案内」を参考にしてください。

詳しくは福祉事務所庶務係(☎3553)へ。各保育所の定員などは次のとおりです(◎印の保育所のみ0歳児保育可)。

保育所名	定員	所在地	保育所名	定員	所在地
◎小鳩園	105	本町	◎田代保育園	120	田代大官町
◎白鳩園	105	原町	◎鳥栖双葉保育園	100	浅井町
下野園	60	下野町	◎慈光保育園	90	山浦町
◎いづみ園	90	藤木町	◎めぐみ保育園	90	村田町
鳥栖園	105	秋葉町	※0歳児保育はいずれも3人まで		

ガイドヘルパー養成講座

社会福祉協議会ではガイドヘルパーの知識や介護の技術を身につけたい方を対象

に「ガイドヘルパー養成講座」を次のとおり開きます。

とき 十一月二十二日(水)・同二十九日(水)・十二月四日(月)・同十八日(月) 午前十時～正午(計四回)

ところ 社会福祉会館
内容 誘導の基本、交通機関の利用と買い物の介助法、視覚障害の方へのガイドヘルプ(実技)など
参加料 無料
定員 二十人
申し込み 十一月十七日まで
電話で社会福祉協議会(☎3455)へ

ご存じですか

個人事業税(第2期分)の納期は11月11日～30日

個人事業税(第二期分)の納期は十一月十一日から同三十日までです。十一月十日ごろ、県税事務所から送付される納付書により最寄りの銀行郵便局、農協などで納めてください。

秋季全国火災予防運動

火災が発生しやすい時期を迎え、十一月九日から同十五日までの一週間、秋季全国火災予防運動が実施されます。

鳥栖・三養基地区消防事務組合でも期間中、一人暮らしのお年寄りなどの家庭を訪問して防火点検を行います。この機会に家庭でも火災予防に対する認識を新たに、大切な家族、財産を火災から守りましょう。

保健

赤ちゃんの歯の上手なみがき方教室

とき 十一月十七日(金) 午後一時半～二時半
ところ 保健センター
内容 歯科医師による虫歯予防の話、歯科衛生士による歯みがき指導
申し込み 保健センター(☎3650)へ。先着二十組で締め切ります。

スポーツ

全九州ペタンク親善交流大会

とき 十一月十九日(日) 午前九時半
ところ 市民公園多目的広場
参加資格 十八歳以上の方で三人一チームで申し込むこと

一般公開

田代太田古墳一般公開

国史跡に指定されている田代本町の「田代太田古墳」を一般公開します。
とき 十一月二十六日(日) 午前十時～午後三時
ところ 田代本町・太田西公民館集合
定員 百二十人(先着順)
申し込み 十一月二十四日までに電話で教育委員会社会教育課(☎3695)へ

訂正

市報10月1日号3ページ「検証」のの記事中、衛生処理場の年間補修費の「約九千五百円」は「約九千九百円」の誤りでした。また、前号2ページ「市文化祭の記事中、芸術文化功労賞「篠原新太郎」は「篠原新一郎」さんの誤り、同「選挙管理委員紹介の記事中「牛島文善」は「牛島文喜」さんの誤りでした。おわびし訂正いたします。

参議院佐賀県選出議員補欠選挙 投票日は11月19日(日)

大切な一票。忘れず投票を

ましよう。
投票所は下の表のとおりです。自分の投票所をお確かめください。

なお、開票は同日午後八時から市民体育館で行います。選挙についてのお問い合わせは市選挙管理委員会（☎3507）へ。

〔1〕投票できる方

昭和五十年十一月二十日以前に生まれた方で、今年の八月一日までに鳥栖市に転入届をし、引き続き十一月二日現在で住所を有する方。ただし、七月十八日までに転出された方は選挙人名簿から抹消されます。

〔2〕入場券は郵送で

投票所入場券は「郵便はがき」で送付します。入場券を受け取ったら、住所、氏名、投票所などをよく確かめて投票当日、投票所へ忘れないようにお持ちください。なお、十月二十一日以降に行います。

〔3〕選挙人名簿の縦覧

選挙人名簿の縦覧は、十一月二日(木)・三日(金)の二日間、選挙管理委員会事務局で行います。

〔4〕不在者投票

投票日に、仕事や疾病などやむを得ない事情で投票所へ行くことができない方は、前もって不在者投票ができます。不在者投票のできる期間は次のとおりです。

とき 十一月二日(木)から同十八日(土)までの毎日、午前八時半～午後五時
ところ 市役所一階第一会議室
持ってくるもの 印鑑、入場券(すでに届いている場合)

■鳥栖少年剣道クラブ員募集

小学1年生から中学2年生までの男女(初心者)を募集。練習は火曜日から金曜日まで午後5時15分～6時、勤労青少年ホーム多目的ホール。入会金2,000円、スポーツ保険料400円。申し込みは練習日に会場へ。なお、経験者の募集は随時行っています。

■第17回中国語講座

11月8日(水)から毎週水曜日午後7時～9時(1年間)、勤労青少年ホーム。講師は瀨政雄氏。受講料は実費(テキスト代)。申し込みは日中友好協会鳥栖支部・川本政吉(☎3596)へ。

■建設技術展'95

11月14日(火)・15日(水)午前10時～午後4時、建設省九州技術事務所(久留米市高野町)。新技術・新工法の紹介、最新建設機械・モノレール・お絵描きロボットの展示・実演、降雨体験コーナー、九州の名水や筑後川の魚の展示など。入場無料。来場者には記念品を用意しています。詳しくは建設省九州技術事務所(☎8245)へ。

■国の教育ローンご利用を

国民金融公庫では高校・大学などに在学、入学される方の保護者を対象に学生・生徒1人につき150万円以内で教育資金を融資します。利率は年3.65%で返済期間は8年以内。融資を希望する方は国民金融公庫佐賀支店(☎0952-33341)までお気軽にご相談ください

■ゆとり創造シンポジウム

11月8日(水)午後1時半、メートプラザ佐賀。内容は労働時間短縮事例発表、同好事例表彰、NHK解説委員・野原明氏による特別講演「ゆとり創造と生涯学習」。詳しくは佐賀労働基準局監督課(☎0952-7155)へ。

投票区	投票所	区	域
1	中央区会館	本鳥栖町、古野町、鎗田町、土井町、神辺合町	
2	本町公民館	本町、大正町	
3	保育所鳥栖園	秋葉町、本通町、京町、東町	
4	鳥栖公民館	藤木町、今泉町、真木町、南部団地、鉄道寮	
5	鳥栖小学校体育館	轟木町、元町	
6	高田町公民館	高田町、安楽寺町、水屋町	
7	田代公民館	田代昌町、田代新町、田代上町、田代本町、田代外町、田代外町住宅、田代大官町、今町、永吉町、袖比町	
8	神辺町公民館	神辺町、加藤田町	
9	野菜集荷兼集落センター	河内町	
10	若葉小学校体育館	萱方町、古賀町、古賀団地、浅井町、柳団地	
11	基里小学校体育館	曾根崎町、飯田町、原町	
12	酒井西町公民館	酒井西町、酒井東町	
13	姫方町公民館	姫方町、幡崎町	
14	桜町公民館	桜町、松原町	
15	鳥栖市役所	宿町、事業団宿舎、布津原町	
16	蔵上町公民館	蔵上町、養父町、牛原町	
17	麓小学校体育館	山浦町、山浦団地、山郡町、原古賀町、原古賀住宅、九千部学園	
18	平田町公民館	平田町、真心の園、立石町(枝敷の一部を除く)、一本杉住宅	
19	江島町公民館	江島町、三島町於保里	
20	村田町公民館	競馬場団地、村田町、西新町、村田新町、立石町枝敷の一部	
21	旭老人福祉センター	儀徳町、前田町、西田町、幸津町	
22	下野町公民館	下野町、三島町不動島、三島町田出島	

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)では、高齢者への職業紹介や雇用相談などを行っています。現在企業から次のような求人申し込みがあつています。

●運転手(儀徳町)：男25歳、22万5千～25万円
●作業員(三田川町)：男18歳、18万～25万円
●清掃員(江島町)：女20歳、時給600～630円

●製造作業(基山町)：女20歳、時給750円
●営業(田代大官町)：性別不問27～60歳、15万～25万円

●渉外担当(元町)：性別不問25～60歳、時給666円

●製造作業(基山町)：女20歳、時給750円
●営業(田代大官町)：性別不問27～60歳、15万～25万円

●渉外担当(元町)：性別不問25～60歳、時給666円

●製造作業(基山町)：女20歳、時給750円
●営業(田代大官町)：性別不問27～60歳、15万～25万円

●渉外担当(元町)：性別不問25～60歳、時給666円

●製造作業(基山町)：女20歳、時給750円
●営業(田代大官町)：性別不問27～60歳、15万～25万円

●渉外担当(元町)：性別不問25～60歳、時給666円

緒方孝市選手(鳥栖高出身 広島カープ)

セ・リーグ盗塁王に

鳥栖高校出身でプロ野球・広島カープで活躍する緒方孝市選手(26歳)が今年のセ・リーグ盗塁王を獲得したのを祝い、同校野球部OB会などが中心となり、「一九九五年プロ野球セントラルリーグ盗塁王祝賀・激励会」(発起人代表・西山正彦鳥栖高校同窓会会長)を十二月十七日(日)午後六時から、ホテルビアントス(酒井西町)で開きます。



持ちながら、毎年のように故障に泣かされました。

同OB会では一人でも多くみなさんの参加を呼びかけています。会費一人一万円。全員に緒方選手のサイン入りボール、色紙と写真入りTシャツをプレゼントします。

申し込みは、はがきまたはFAXに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し十一月二十日までに「緒方孝市選手祝賀・激励会」係(〒841鳥栖市古野町六〇〇一鳥栖高校香楠会館内・FAX 0941094)へ。問い合わせは同校香楠会館(☎0603)。

緒方選手は昭和六十二年、鳥栖高校卒業と同時にドラフト三位で広島カープに入団。一時は三番を打つなど実力を

プロ入り九年目の今年は、広島のとつぱバッターとして活躍。スタート、加速、スライディングのすべてが一級品と評される通り、47個の盗塁を記録し、セ・リーグ盗塁王に輝きました。盗塁の成功率は88・7%と歴代の盗塁王の中で、一九九二年のヤクルト飯田選手の89・2%に次ぐ歴代二位の記録です。

また、打撃でも101試合に出場、打率3割1分6厘、本塁打10本、打点43を記録しました。緒方選手の盗塁王は、現在野球解説者として活躍する権藤博氏(鳥栖高出身)が昭和三十六年中日入りし、35勝を挙げ新人王に輝いて以来、三十四年ぶりの快挙です。

12月17日(日)に祝賀・激励会 一般市民の参加呼びかけ

中世山城と筑紫氏

Vol.41 八女時代 その一

天正十五年(一五八七)七月、豊臣秀吉の九州国割りによって、筑紫広門は上妻一郡一万八千石の領主として八女に移ります。北部九州に確固とした勢力を築き、少なくとも五、六万石の領地を有し、勝尾城下町を形成していた広門にとつては、父祖の地を去ることとあいまって無念の思いであつたと思われまふ。

流地点にあり、天正七年龍造寺の軍勢を四月から十一月までささえた堅城として知られています。

八女移封にあたって広門は、もと蒲池鑑広の居城であつた山下心(八女郡立花町)に入城します。この山下心は矢部川と白木川の合

ところで、広門の領地上妻一郡を現在の行政区割で示せば、以下の範囲になります。福岡県八女市・黒木町・立花町・矢部町・上陽町一帯で、北は久留米城主毛利秀包西は柳川城主立花宗茂と藩境を接し、東と南は豊後・肥後境までが広門の領地となっています。

七輪は焜炉から、明治年間以降発展した土製角型のもので、その燃料炭価がわずか七厘で足りたから「しちりん」と呼ばれたと言われています。

天正十五年から慶長五年(一六〇〇)までの十三年間、広門は上妻一郡の領主として八女地方を統

小さい火炉のことを言います。薪を集めにくい都市部で主に使われ、燃料・熱源の種類によって木炭焜炉・練炭焜炉・石油焜炉・ガス焜炉・電気焜炉などに分けられます。現代では都市部に限らず使用されています。

七輪は石油・ガス焜炉の普及する昭和三十年代まで、もっぱら使用されてきました。最初は角型でしたが、後に熱効率の良い円筒形に変わっています。下部に近い所



七輪は燃料がわずか七厘で足りたところからこの呼び名がついた

広門隠居後、一時居城とした猫尾城本丸跡



治します。筑紫氏にとつては小なりといえども、豊臣秀吉幕下の大名として二応の安定を得ていた時期だつたと思われまふ。

に責の子を、その上に熱源(練炭・豆炭)を入れ、空気調整口をあけて、これで火力を調整、熱源には紙や小さな薪で火をつけていました。現在ではスイッチをひねればガスに火が簡単につきますが、昔の主婦は朝起きたら七輪の火を起すことから始めていました。

追記 市の文化財収蔵庫には七輪が一個しかありませんので、どなたかお譲りいただければ幸いです。

消えゆく民具 【生活用具編】

VOL.69 ● 七輪

教科書を書き換えた大発見

「整理机の上に、所狭しと並べられていた土器を何げなく見ていた私は、風化したひとかけらの石に気がつき、『なんだ、ただの石ころじゃない』などと横着な態度で手にとつてみたのです。すると、裏が真っ黒に焼けており、おまけに線刻まであるのです。今まで見たこともない物だったので、ドキツとして、何かこれは大変なものではないかと思いい、すぐ側で仕事をされていた調査員の石橋さんに見せたのです。」



国史跡に指定された安永田遺跡の発掘風景

市の文化財整理室で、安永田遺跡から発掘された土器片を整理していた臨時文化財補助員の高山(旧姓中野)恵子さんが手にした一片の小さな石。黒く焼けた裏面一面には文様が刻まれていました。連絡を受けて駆けつけた市教委社会教育課文化財係の藤瀬禎博さんは、首をひねりながら、様々な鋳型が掲載された資料をあざりました。そして二時間後に見つけた類似の鋳型は、広島県の福田遺跡から出土した銅鐸型――。

昭和五十五年一月十七日、大勢の考古学者が信じて疑わなかった「西は銅剣・銅剣、東は銅鐸」という弥生時代の古代日本二大文化圏の定説を覆し、教科書をも書き換えた歴史的大発見の瞬間でした。鋳型片は縦六・五センチ、横六センチ、厚さ四・五センチ。弥生中期ごろ

が、当時は資料を切り取ってプレパラートを作らなければならず、この破壊検査は考古学の常識を踏み外した行為だとされてきました。分析の結果は「脊振山地南麓一帯に産出する変質長石斑岩」。地元産の岩石であることが科学的に立証され、九州でも銅鐸が作られていたことが認められました。昭和五十五、五十六の二度にわたって行われた本調査では、さらに四個の銅鐸鋳型片を発見。このほか、ふいこの羽口片、錫の原鉱などが次

(約千九百年前)のものも見られています。しかし、長年信じられてきた定説が、わずかに一個の鋳型片の発見だけで簡単に覆ったわけではありませんでした。「近畿地方から九州に鋳型が持ち込まれたのではないか」という反論が出され、それに対する回答を出すためには、鋳型片の原石の産地を調べる必要があります。現在ではX線解析で出土品を破壊せずに検査ができます



定説を覆す大発見となった銅鐸鋳型片

々と出土し、同遺跡が「弥生の青銅器鋳造工房」であり、ここで銅鐸が作られていたことが明らかになりました。安永田遺跡は昭和五十七年十二月十八日に国史跡に指定。また、鋳型片は平成五年一月二十日、国の重要文化財に指定され、県立博物館に所蔵されています。

DISCOVER TOSU

ふるさと再発見

vol. 6



市の木もちのき(クロガネモチ)

市の花ハナショウブ

市の鳥メジロ

人口	平成7年10月1日現在 ()内は前月比		
	男	女	世帯数
総数	27,047(+19)	29,522(+15)	17,981(+10)

11月の納税
国民健康保険税(6期分) 納期限●11月30日

水道の修繕
鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください